

資料2 〔議事2 鉄道助成業務の実施状況に関する事項(審査・評価事項)〕

資料2-1 平成28年度の鉄道助成業務の実施状況 P 1

資料2-2 平成28年度補助金審査計画 P 3

資料2-3 個別案件

地下高速鉄道整備事業費補助

「仙台市交通局東西線(八木山動物公園～荒井間)」 P 7

1. 平成28年度鉄道助成業務の実施状況  
(ア) 平成27年度予算(繰越)の実施状況  
※E=A-C-D

(資料2-1)

(平成28年11月16日現在:単位:千円)

補助金等名	平成27年度予算額		交付(繰入) 決定額(A)	平成27年度			平成28年度 への繰越額(E)	平成28年度			備考
	当初	変更後		執行額(B)	額の確定(C)	不用額(D)		執行額	額の確定	不用額	
① 整備新幹線整備事業費補助	75,450,000	75,450,000	75,450,000	28,326,089		0	47,123,911	23,336,800			
② 整備新幹線整備事業資金	72,431,436	72,431,436	72,431,436	72,431,436	72,431,436	0	0	0			
③ 整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金	2,496,606	2,496,606	2,496,606	1,116,230		0	1,380,376	440,000			
④ 新線調査費等補助金	180,000	180,000	180,000	179,719	179,719	281	0	0			
⑤ 幹線鉄道等活性化事業費補助(幹線鉄道)	861,000	462,667	462,667	190,010	29,667	333	272,324	39,417	3,324		
⑥ 都市鉄道利便増進事業費補助	8,845,000	8,845,000	8,845,000	4,080,000		0	4,765,000	2,746,000			
⑦ 地下高速鉄道整備事業費補助	7,588,000	7,588,000	7,585,979	1,869,919	181,520	0	5,716,060	606,359			
⑤ 幹線鉄道等活性化事業費補助(都市鉄道)	700,000	1,098,333	1,098,333	275,000		0	823,333	161,814			
⑧ 鉄道駅総合改善事業費補助	1,397,000	1,457,000	1,457,000	670,225	278,045	5,644	781,131	106,337	106,337	15,996	
⑨ 譲渡線建設費等利子補給金	137,000	137,000	137,000	137,000	137,000	0	0	0			
⑩ 鉄道技術開発費補助金	343,500	343,500	343,500	343,500	343,500	0	0	0			
⑪ 鉄道防災事業費補助	1,185,000	1,518,000	1,518,000	806,998	76,998	1,002	710,000	50,000			
⑫ 踏切保安設備整備費補助金	107,000	107,000	80,374	80,374	80,374	26,626	0	0			
⑬ 鉄道施設総合安全対策事業費補助	83,000	83,000	83,000	83,000	83,000	0	0	0			
計	171,804,542	172,197,542	172,168,895	110,589,500	73,821,259	33,886	61,572,136	27,486,726	109,660	15,996	

(イ)平成28年度予算の実施状況

(平成28年11月16日現在:単位:千円)

補助金等名	平成28年度予算額		交付(繰入) 決定額	平成28年度			平成29年度 繰越額	平成29年度			備考
	当初	変更後		執行額	額の確定	不用額		執行額	額の確定	不用額	
① 整備新幹線整備事業費補助	75,450,000		75,450,000	4,322,000							
② 整備新幹線整備事業資金	72,431,436		72,431,436	36,215,000							
③ 整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金	2,445,000		2,445,000	191,000							
④ 新線調査費等補助金	90,000		90,000								
⑤ 幹線鉄道等活性化事業費補助(幹線鉄道)	605,000		604,256								
⑥ 都市鉄道利便増進事業費補助	13,600,000		13,600,000	1,631,000							
⑦ 地下高速鉄道整備事業費補助	2,160,000	7,647,000	2,160,000	64,827							
⑤ 幹線鉄道等活性化事業費補助(都市鉄道)	1,072,000		673,667	6,252							
⑧ 鉄道駅総合改善事業費補助	1,498,000	2,346,000	1,498,000								
⑨ 譲渡線建設費等利子補給金	137,000										例年3月に繰入申請
⑩ 鉄道技術開発費補助金	288,800		288,800								
⑪ 鉄道防災事業費補助	1,030,000	1,398,000	1,030,000	10,000							
⑫ 鉄道施設総合安全対策事業費補助(踏切保安設備)	130,000										例年1～3月頃に交付申請
計	170,937,236	177,640,236	170,271,159	42,440,079							

## ○基本方針

- ▽ 額の確定を行うすべての補助事業者を対象に原則として現地審査を実施  
(ただし、業務の効率化の観点から、事業内容が簡易なもの(設計契約のみ等)である場合などは、  
書面審査のみで実施)
- ▽ 客観的な判断による審査を行うため、複数の審査員で審査を行う
- ▽ 現地審査集中時期対策として、前倒し審査を実施するなど現地審査の平準化を図る
- ▽ 審査業務を効率的、重点的に行うため、重点審査項目(別紙1)に基づき、審査を実施
  - ・重点審査項目の設定に当たっては、昨年度の審査結果、直近の会計検査の結果等を考慮
- ▽ 契約件数が一定程度を超える事業等については、抽出方針(別紙2)により抽出審査を行うことができるものとする
- ▽ 現地審査時に支払証拠書類の確認が出来なかった契約や未竣工の事業の竣工確認等について、事後確認を徹底する

## ○審査行程

- ▽ 当該年度の事業が未完了であっても、補助事業者との調整が整った案件から順次計画
- ▽ 近傍地域にある複数の対象事業者については、同一週に組み込む等の調整を行い計画
- ▽ 事務所と実施現場間等を効率的に移動できるような行程を計画

## ○平成28年度重点審査項目

### 1. 予算執行

#### (1) 予算の執行及び繰越手続

【鉄道施設総合安全対策事業費補助（踏切保安設備整備）を除く全補助金】

予算の執行状況を確認するとともに、未竣工工事が発生していないか、適正な繰越手続が執られているか（出来形に対応する年度と予算年度が合致しているか等）を確認する。

なお、適正な繰越手続が執られていない場合には、交付決定取消等の厳正な措置を講じる旨を伝える。

また、現地審査時点における残事業箇所を補助事業者と相互に把握し、事業完了時の交付申請箇所の完工確認を徹底する。

#### (2) 自治体の協調補助額の確認

【幹線鉄道等活性化事業費補助、都市鉄道利便増進事業費補助、都市鉄道整備事業費補助、鉄道駅総合改善事業費補助（大規模バリアフリー化事業を除く）】

協調補助額を確認し、端数が発生しそうな場合は注意喚起するとともに、事後において自治体からの補助実績額を確認する。

### 2. 契約等

#### (1) 契約時期及び交付対象

【鉄道施設総合安全対策事業費補助（踏切保安設備整備）を除く全補助金】

交付決定前に、補助対象事業の新規契約が締結されていないかを確認する。

#### (2) 地域鉄道事業者等における契約手続

【鉄道施設総合安全対策事業費補助（踏切保安設備整備）、幹線鉄道等活性化事業費補助（形成計画事業）、鉄道駅総合改善事業費補助（大規模バリアフリー化事業）】

地域鉄道事業者等については、発注手続きに係る契約手続きの透明性・競争性、予定価格の算出の妥当性等、契約手続きが適切に行われているかを確認する。

#### (3) 役務契約の履行実績

【鉄道技術開発費補助金】

役務契約の履行実績について、作業日報等により契約に対する履行実績確認を行う。

## ○平成28年度重点審査項目

### 3. 消費税

#### 補償金工事(支障移転工事等)における消費税の取扱い

【整備新幹線整備事業費補助・資金、整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金、幹線鉄道等活性化事業費補助(形成計画事業)、都市鉄道利便増進事業費補助(速達性向上事業)、鉄道駅総合改善事業費補助(形成計画事業)、地下高速鉄道整備事業費補助、鉄道防災事業費補助(青函トンネル)】

補助事業者が第三者に委託した支障移転工事等の補償金工事に要した費用については消費税の課税対象外となるため、補助対象事業費に消費税が含まれていないかを確認する。

### 4. その他(事業者へ周知すべき事項等)

#### 補助事業者への関連法令等の周知

##### 【全補助金】

不正受給・不正使用の防止を図るため、補助事業者に対し、「補助金等に係る予算の適正化に関する法律」及び同法施行令が準用され、不正受給・不正使用を行った場合には交付決定の取消し(同法第17条)、補助金の返還命令(同法第18条)が行われることがある旨を伝える。

## ○抽出方針

### 〈抽出審査を行う基準〉

契約件数が一定程度を超える事業等については、地域鉄道に係る事業を除き、抽出審査を行うことができるものとする。

### 〈抽出する際の配慮事項〉

- ①「工事」、「調査・設計・測量」、「機械器具・設備」、「用地の取得等」、「建物移転等の補償」、「物品・材料購入等」の各契約種別から抽出。
- ②抽出審査件数は、過去の実績も踏まえ決定する。(一事業者当たり20件程度以上)  
なお、抽出審査においても審査の過程において、疑義が認められた場合には、追加の抽出審査を行うことがあり得る。
- ③事業内容を勘案しつつ、抽出審査金額/全審査対象金額の割合を可能な範囲で高める。(四分の一程度以上)

# 地下高速鉄道整備事業費補助

## 仙台市交通局



写真提供 仙台市

鉄道助成部 助成第二課

1. 補助制度及び事業概要
2. 補助金手続きと審査実績
3. 補助金審査(交付決定)
4. 補助金審査(交付決定変更)
5. 実施状況報告
6. 補助金審査(現地審査)
7. 年度終了報告
8. 補助金審査(額の確定)

# 1-1 補助制度及び事業概要

## ○補助制度の概要

地下高速鉄道は、都市における基本的な社会資本であり、国民の日常生活に密接に関連した施設として、大都市における交通混雑の緩和、都市機能の維持・増進に寄与することから、その整備の必要性及び緊急性は極めて高い。このため、新線建設費、耐震対策工事費、浸水対策工事費及び大規模改良工事費の一部を補助するものである。

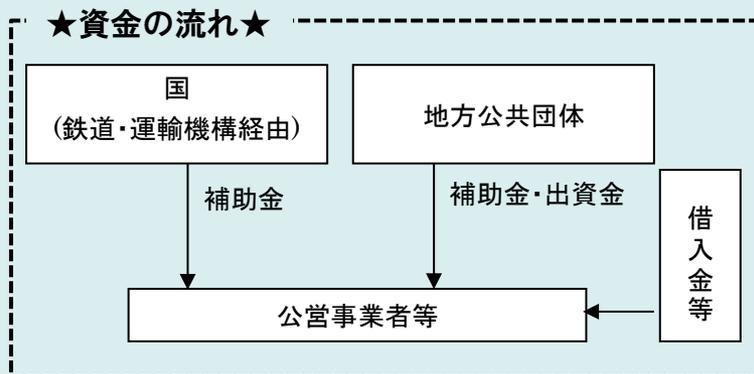
## ○補助制度の内容

- 補助率 … 補助対象建設費※の35%以内(地方公共団体の補助金額の範囲内)  
 ※ (建設費－総経費－車両費－建設利息)×1.02×0.8×0.9

- 補助対象建設費 … **新線建設**、耐震対策工事、浸水対策工事及び駅施設の大規模改良工事に係る費用  
 ※地方公共団体も同様の補助を実施。

- 補助対象事業者 … 公営地下鉄事業者  
 (札幌市、**仙台市**、東京都、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、福岡市)  
 ・東京地下鉄(株)

- 予算額の推移(当初予算ベース)



単位:百万円

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
予算額	24,864	21,120	21,120	16,436	13,944	12,358	7,588	2,160

# 1-2 補助制度及び事業概要

## ○新線建設

- ・仙台市東西線整備
  - ・福岡市七隈線延伸
- など、新線建設を推進。



新線建設

## ○耐震対策

地下鉄利用者の安全確保のため、駅・高架橋等の耐震対策工事を推進。



高架橋の耐震対策

## ○浸水対策

- ・浸水被害が想定される地下駅等(出入口、トンネル等)について、止水板や防水ゲート等による浸水対策を推進。



止水板



防水扉



防水ゲート

## ○駅施設の大規模改良

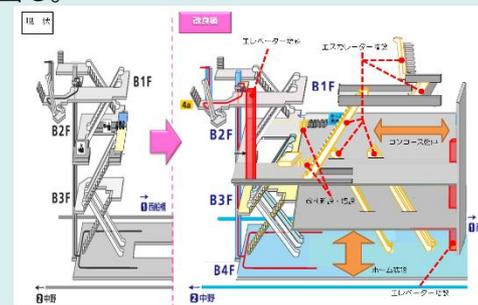
- ・エレベーター等の整備によりバリアフリー化を推進。
- ・接触転落事故等に対応するため、可動式ホーム柵の設置を推進。
- ・平面交差箇所の立体交差化、ホーム・コンコースの拡充等により列車運行の円滑化を図る。



バリアフリー化



可動式ホーム柵の設置



列車運行円滑化

# 1-3 補助制度及び事業概要

## 事業概要

- 整備区間：八木山動物公園～荒井（約14.4km）
- 総事業費：約2,298億円
- 整備期間：平成15年度～平成27年度
- 開業日：平成27年12月6日



利用者数(見込)	8万人/日
編成車両数	4両編成
一編成定員	388人
ピーク時運行本数	16本

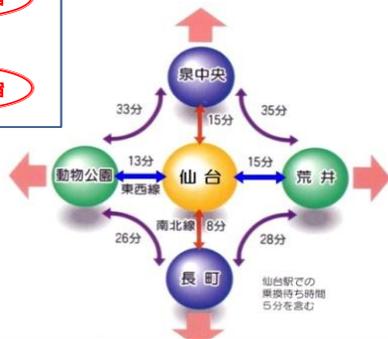
## 整備効果

### ①移動時間の短縮

・市拠点間の移動時間短縮が図られる。

◀ 仙台駅までの所要時間(ラッシュ時) ▶

○ 動物公園～仙台駅	半減
・東西線	13分
・バス	32分
	19分短縮
○ 荒井～仙台駅	半減
・東西線	15分
・バス	31分
	16分短縮



### ②地域活性化(沿線まちづくり等)

・東西線建設にあわせ、新市街地や駅前広場等を整備し、再開発を実施することで、沿線地域の活性化を図る。

※例：荒井駅区画整理事業



### ③環境改善

・マイカーなどの路面交通の一部が地下鉄利用に転換するため、交通渋滞の緩和やCO2の削減などの環境改善効果が見込まれる。

【CO2削減効果】

・1万7千トン/年 CO2削減

【交通事故削減効果】

・約80件/年 交通事故削減

# 2-1 補助金手続きと審査実績

## □補助金交付状況

※ 平成27年度審査対象金額 4,666,716,562円

### ■平成26年度予算

			平成27年度執行						
変更後 交付決定額	前年度繰越額	前年度執行額	第2四半期 概算払額	第3四半期 概算払額	第4四半期 概算払額	精算払額	平成27年度 執行額合計	執行額合計	額の確定額
4,881,000,000	4,439,756,654	441,243,346	1,781,659,212	1,062,064,228	791,440,040	804,593,174	4,439,756,654	4,881,000,000	4,881,000,000

単位：円

### ■平成27年度予算

			平成27年度執行						
交付決定額	変更 交付決定額	増減額	第2四半期 概算払額	第3四半期 概算払額	第4四半期 概算払額	精算払額	平成27年度 執行額合計	執行額合計	次年度繰越額
1,292,000,000	644,493,273	△ 647,506,727	2,974,637	26,454,170	197,531,101		226,959,908	226,959,908	417,533,365

単位：円

写真提供 仙台市

## □平成27年度の主な事業内容

- 仙台駅工区土木工事
- IC乗車券システム工事
- 国際センター駅建築工事
- 新寺駅及び新寺変電所建築工事
- 仙台駅建築工事
- 信号設備工事
- 本線電車線路等設備工事
- 荒井北線外整備工事
- 仙台駅工区道路仮復旧工事

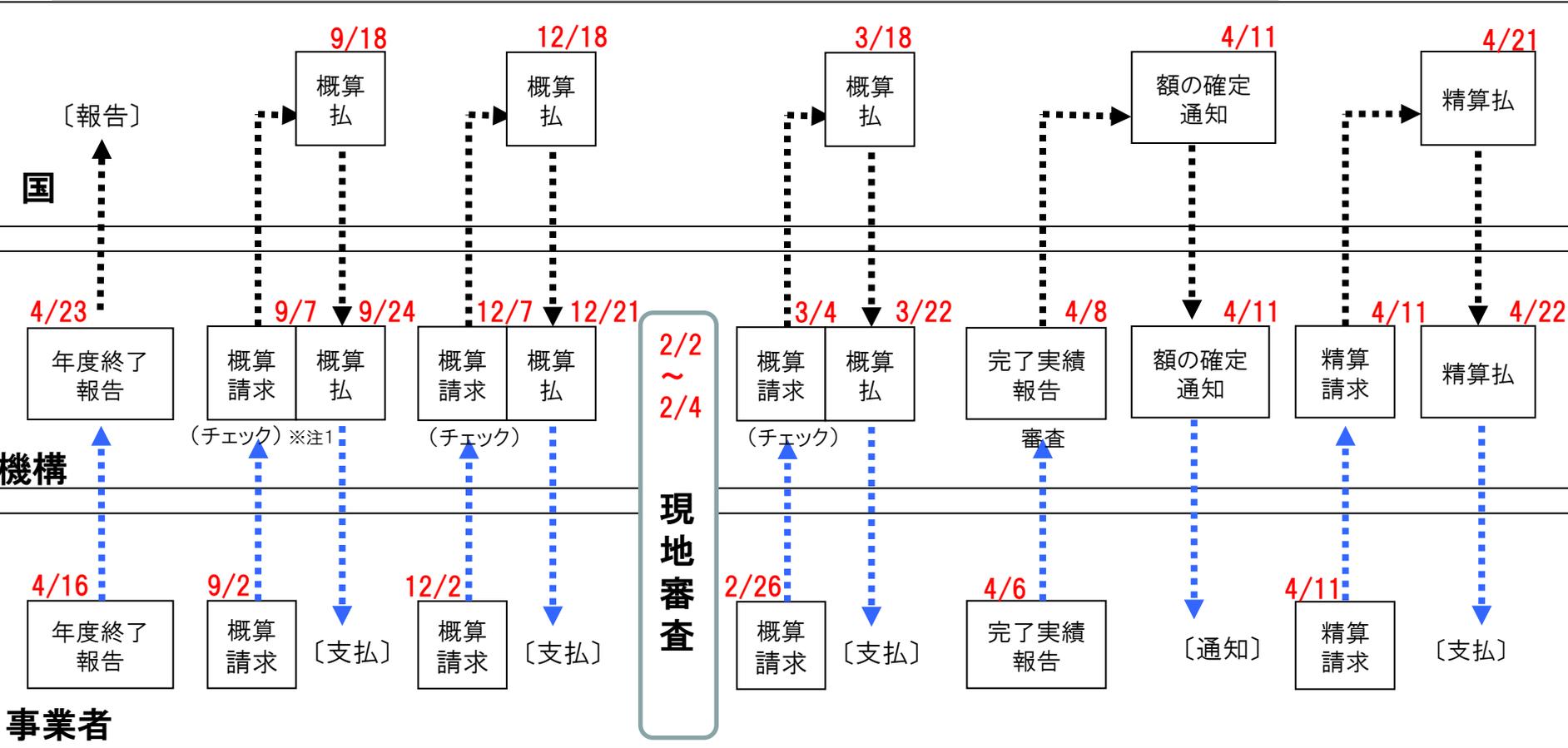
他



国際センター駅

# 2-2 補助金手続きと審査実績

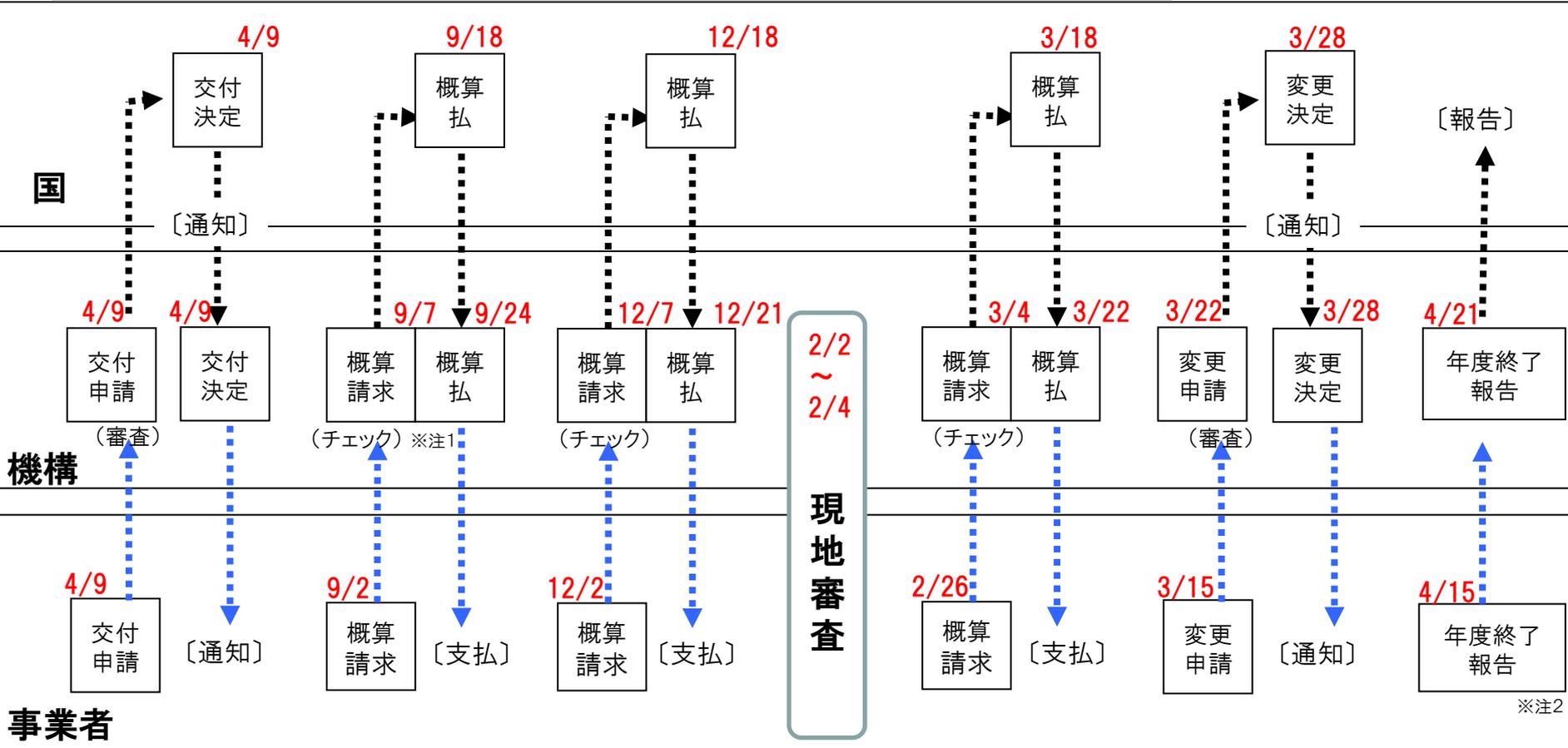
## □補助金等の交付手続フロー<平成26年度繰越予算>



注1. 事業者からの概算払い請求については、工事工程及び出来形等の確認を行い、適切な請求であることをチェック(確認)した。  
 ※ 上記の他、各四半期終了後に状況報告を行っている。

# 2-3 補助金手続きと審査実績

## □補助金等の交付手続フロー<平成27年度予算>



注1. 事業者からの概算払い請求については、工事工程及び出来形等の確認を行い、適切な請求であることをチェック(確認)した。  
 注2. 事業が年度内に完了しなかったため、「年度終了報告」の手続きを行った。  
 ※ 上記の他、各四半期終了後に状況報告を行っている。

# 3-1 補助金審査(交付決定)

## □交付決定に係る審査(要領第8条)

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構

\* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート\*

補助金の名称		
補助事業者の名称		
予算額	円	
交付申請額	円	
交付決定額	円	平成 年度
① 予算が確保されている	<input type="checkbox"/>	
② 申請額は予算の範囲内である	<input type="checkbox"/>	
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input type="checkbox"/>	
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input type="checkbox"/>	
⑦ 補助事業の計画が適正である	<input type="checkbox"/>	
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input type="checkbox"/>	
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input type="checkbox"/>	
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている	<input type="checkbox"/>	
「摘要」	審査完了日:平成 年 月 日	
	審査員 _____	
	審査員 _____	

### 審査チェック対象

(番号はチェックシートの項目番号)

	申請書	取扱要領
①	—	第4条
②	第1号、第2号	第4条、第5条第1項 第6条第2項
③	第2号	第4条、第5条第1項
④	第1号	第4条第1号
⑤	第2号	第4条、第5条第1項 第6条第2項
⑥	第2号	第5条第1項
⑦	第2号	第7条第1号
⑧	第2号	—
⑨	必要な許認可等の手続きを確認	

# 3-2 補助金審査(交付決定)

## □交付申請書(1号様式)

(鉄道局予算配分概要より)



交 総 財 第 44 号  
平成 27 年 4 月 9 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 石川 裕己 殿

**④** 住所：仙台市青葉区国分町三丁目7番  
名称：仙台市長 奥山 恵美

地下高速鉄道整備事業費補助交付申請書

**②** 仙台市の営む地下高速鉄道事業に係る平成 27 年度地下高速鉄道整備事業費補助 1,292,000,000 円を交付されるよう、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領第7条の規定により申請します。

平成27年度鉄道局関係予算配分の概要

区 分	線 名 等	事業費 (百万円)	備 考		
整備新幹線整備 事業費補助	北海道新幹線(新青森～新函館北斗)	50,000	地域の活性化		
	北海道新幹線(新函館北斗～札幌)	20,000			
	北陸新幹線(長野～金沢)	29,000			
	北陸新幹線(金沢～敦賀)	22,000			
	九州新幹線(武雄温泉～長崎)	39,000			
	計	160,000			
都市鉄道利便増 進事業費補助	神奈川東部方面線	26,535	成長戦略の具 体化策		
	計	26,535			
都市鉄道整備事 業費補助	仙台市(耐震対策、大規模改良)	5,127	国民の安全・ 安心の確保		
	東京都(耐震対策、大規模改良)	683			
	横浜市(耐震対策)	925			
	名古屋市(耐震対策、浸水対策、大規模改良)	3,429			
	京都市(耐震対策、浸水対策、大規模改良)	647			
	大阪市(耐震対策、浸水対策、大規模改良)	6,694			
	計	905			
化事業費補助	地域公共交通活性化・再生法定協議会 (あいの風とやま鉄道) (えちぜん鉄道) (福井鉄道) (JR可部線)	50 40 1,473 1,020	成長戦略の具 体化策 (5,401百万円)		
	計	7,984			
鉄道駅総合改善 事業費補助	地域公共交通活性化・再生法定協議会 (JR東日本関内駅) (阪急電鉄・京福電気鉄道西院駅) (相模鉄道海老名駅)	1,137 561 150	地域の活性化		
	湘横浜シーサイドライン(京浜急行電鉄金沢八景駅)	800			
	中之島高速鉄道(京阪電気鉄道深草駅)	850			
	神戸高速鉄道(阪神電気鉄道甲子園駅)	1,255			
	しなの鉄道(歴代駅)	47			
	JR東海(新蒲原駅)	22			
	JR西日本(和泉島取駅)	135			
	近畿日本鉄道(平端駅、近鉄下田駅)	396			
	計	5,353			
	鉄道施設総合安 全対策事業費補 助	(老朽化対策)			国民の安全・ 安心の確保
		伊豆東海岸鉄道整備(伊豆急行伊豆急行線) (耐震対策)		250	
東武鉄道(新越谷駅、東向島駅、伊勢崎線)		122			

**②**  $\times 80\% \times 90\% \times 35\%$   
 $= 1,292$ 百万

# 3-3 補助金審査(交付決定)

## □事業費見込表(第2号様式)

⑦

(仙台市)

地下高速鉄道整備事業費見込表

平成27年度 東西線・南北線 (合算)

区分	金額	備考
	円	
土地		
地上権		
建物	1,072,663,850	
線路設備	2,329,273,767	
軌道	193,902,000	
土工		
橋りょう	59,747,000	
トンネル	2,075,624,767	
排水設備		
線路諸設備		
停車場設備	288,171,134	
電路設備	724,937,741	
通信設備	443,559,541	
電気保安設備		
電力線設備	281,378,200	
諸構築物		
車両		
機械装置	466,245,539	
工具・器具・備品		
電話施設利用権		
測量監督費	145,163,000	
建設利子		
計	5,026,455,031	

(注) 補助金の交付の申請をしようとする年の4月1日から始まる事業年度について作成しなければならない。  
土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

③⑥

(仙台市)

地下高速鉄道整備事業費見込表

平成27年度 東西線 (新線建設)

区分	金額	備考
	円	
土地		
地上権		
建物	1,072,663,850	
線路設備	2,329,273,767	
軌道	193,902,000	
土工		
橋りょう	59,747,000	
トンネル	2,075,624,767	
排水設備		
線路諸設備		
停車場設備	155,896,000	
電路設備	724,937,741	
通信設備	443,559,541	
電気保安設備		
電力線設備	281,378,200	
諸構築物		
車両		
機械装置	466,245,539	
工具・器具・備品		
電話施設利用権		
測量監督費	145,163,000	
建設利子		
計	4,994,179,897	

(注) 補助金の交付の申請をしようとする年の4月1日から始まる事業年度について作成しなければならない。  
土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

③⑥

(仙台市)

地下高速鉄道整備事業費見込表

平成27年度 南北線 (大規模改良・バリアフリー)

区分	金額	備考
	円	
土地		
地上権		
建物		
線路設備		
軌道		
土工		
橋りょう		
トンネル		
排水設備		
線路諸設備		
停車場設備	132,275,134	
電路設備		
通信設備		
電気保安設備		
電力線設備		
諸構築物		
車両		
機械装置		
工具・器具・備品		
電話施設利用権		
測量監督費		
建設利子		
計	132,275,134	

(注) 補助金の交付の申請をしようとする年の4月1日から始まる事業年度について作成しなければならない。  
土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

# 3-4 補助金審査(交付決定)

## □ 交付決定に係る審査チェックシート

\* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート \*

補助金の名称	地下高速鉄道整備事業費補助	
補助事業者の名称	仙台市交通局	
予算額	1,292,000,000	円
交付申請額	1,292,000,000	円
交付決定額	1,292,000,000	円

27 年度

- |                                  |                                     |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| ① 予算が確保されている                     | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ② 申請額は予算の範囲内である                  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している     | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している   | <input type="checkbox"/>            |
| ⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ⑦ 補助事業の計画が適正である                  | <input checked="" type="checkbox"/> |
| モニタリングの仕様を経済的なものとしている            | <input type="checkbox"/>            |
| ⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない               | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続が執られている         | <input checked="" type="checkbox"/> |

「摘要」

審査完了日:平成27年4月 0 日

審査員

審査員

審査員

### 平成27年度交付決定に係る判定結果

- ① 「鉄道局関係予算配分概要」により、予算が確保されていることを確認。(国の担当者にも確認)
- ② 交付申請書(第1号、2号様式)等により、予算の範囲内の申請であることを確認。
- ③ 補助対象事業の範囲が、取扱要領に定める路線、事業内容であることを交付申請書、参考資料にて確認。(要領第4条・5条)
- ④ 申請者は仙台市であり、要領における資格要件(地下高速鉄道事業を営む地方公共団体)に合致している。(要領第4条)
- ⑤ 事業費5,026百万円に対して補助金額1,292百万円であり、交付申請書等により、要領に定める補助金額の算定基準に従って算定され、適合していることを確認。(要領第4条・5条・6条)
- ⑥ 事業計画について、交付申請書、参考資料から、当該補助目的に適合していることを確認。
- ⑦ 同上。
- ⑧ 同上。
- ⑨ その他、必要な許認可等の手続きについては、事業者を確認。

# 3-5 補助金審査(交付決定)

## 交付決定通知(要領第8条)

**国 → 機構**

国鉄第14号の2  
平成27年4月9日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 石川 裕己 殿

国土交通大臣  
太田 昭 宏

地下高速鉄道整備事業費補助の交付決定通知書  
(仙台市 平成27年度建設分)

平成27年4月9日付け鉄道助二第150409005号の2をもって申請のあった平成27年度地下高速鉄道整備事業費補助(仙台市分、平成27年度の交付対象建設分に係る補助金)については、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号。以下「適正化法」という。)第6条第1項の規定により、下記のとおり交付することを決定したの第8条の規定により通知する。

記

1. 補助金の額は次のとおりである。  
補助金の額 金 1,292,000,000円

2. 地下高速鉄道整備事業費補助交付要綱(以下「要綱」という。)第3条第1号に掲げる地方公共団体に対する補助条件は次のとおりである。  
(1) 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法(平成14年法律第180号)及び同法施行令(平成15年政令第293号)並びに適正化法及び同法施行令(昭和30年政令第255号)並びに要綱に従わなければならないこと。  
(2) 補助対象路線の営業を開始した日の属する事業年度の初日から起算して10年以内の事業年度につき各補助対象路線において利益を生じた場合は、その翌事業年度において、その利益の額の4分の1に相当する金額を、交付を受けた補助金の総額に達するまで国に納付しなければならないこと。  
(3) 補助対象路線の営業を開始した年の翌年から10年間、毎年6月15日までに前年の4月1日から始まる事業年度の各補助対象路線の地下高速鉄道事業利益額計算書を大臣に提出しなければならないこと。ただし、交付を受けた補助金の総額に相当する金額を納付したときは、この限りでない。

**機構 → 事業者**

鉄道助二第150409005号の13  
平成27年4月9日

仙台市長  
奥山 恵美子 殿

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 石川 裕己 殿

地下高速鉄道整備事業費補助の交付決定通知書

平成27年4月9日付けをもって申請のあった平成27年度地下高速鉄道整備事業費補助については、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領(以下「取扱要領」という。)第8条第1項の規定により、下記のとおり交付することを決定したので、同要領第8条第1項の規定により通知する。

記

1. 補助金の交付の対象となる事業は、平成27年4月9日付け申請に係る地下高速鉄道事業とする。

2. 補助金の額は次のとおりである。  
補助金の額 金 1,292,000,000円

3. 補助条件は次のとおりである。  
(1) 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法(平成14年法律第180号)及び同法施行令(平成15年政令第293号)並びに取扱要領に従わなければならないこと。  
(2) 補助対象路線の営業を開始した日の属する事業年度の初日から起算して10年以内の事業年度につき各補助対象路線において利益を生じた場合は、その翌事業年度において、その利益の額の4分の1に相当する金額を、交付を受けた補助金の総額に達するまで機構を通じて国に納付しなければならないこと。  
(3) 補助対象路線の営業を開始した年の翌年から10年間、毎年6月10日までに前年の4月1日から始まる事業年度の各補助対象路線の地下高速鉄道事業利益額計算書を機構に提出すること。ただし、交付を受けた補助金の総額に相当する金額を機構を通じて国に納付したときは、この限りでない。

4. この補助金の交付決定の内容又は条件に不服のある場合における取扱要領第11条の規定による申請の取下げができる期間は平成27年5月8日とする。

国から通知された金額を事業者へ通知

# 4-1 補助金審査(交付決定変更)

## □ 交付決定変更に係る審査(要領第10条)

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構

\* 補助金の交付決定に係る審査チェックシート\*

補助金の名称		
補助事業者の名称		
予算額	円	
交付申請額	円	
交付決定額	円	平成 年度
<p>① 予算が確保されている <input type="checkbox"/></p> <p>② 申請額は予算の範囲内である <input type="checkbox"/></p> <p>③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している <input type="checkbox"/></p> <p>④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している <input type="checkbox"/></p> <p>⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している <input type="checkbox"/></p> <p>⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している <input type="checkbox"/></p> <p>⑦ 補助事業の計画が適正である <input type="checkbox"/></p> <p>⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない <input type="checkbox"/></p> <p>⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている <input type="checkbox"/></p> <p>(コンクリートの仕様を経済的なものとしている) <input type="checkbox"/></p>		
「摘要」	審査完了日:平成 年 月 日	
	審査員 _____	
	審査員 _____	

### 審査チェック対象

(番号はチェックシートの項目番号)

	申請書	取扱要領
①	—	第4条
②	第7号、第2号	第4条、第5条第1項 第6条第2項
③	第2号	第4条、第5条第1項
④	第7号	第4条第1号
⑤	第7号、第2号	第4条、第5条第1項 第6条第2項
⑥	第2号	第5条第1項
⑦	第7号、第2号	第9条
⑧	第7号、第2号	—
⑨	必要な許認可等の手続きを確認	

# 4-2 補助金審査(交付決定変更)

## □交付決定変更申請書(第7号様式)



交 28.3.17 付  
受 第 160317002 号  
交 総 財 第 255 号  
平 成 28 年 3 月 15 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村 隆志 殿

④

申請者：仙台市青葉区国分町三丁目7番1号  
仙台市長 奥山 恵美



地下高速鉄道整備事業費補助交付決定変更申請書

平成27年4月9日付け鉄道助二第150409005号の13で交付決定の通知を受けた仙台市の営む地下高速鉄道事業に係る平成27年度地下高速鉄道整備事業費補助について補助金の交付決定の変更を受けたので、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領第9条の規定により、申請します。

1. 変更を必要とする理由 建設工事内容の変更のため

②

2. 補助金の額

交付決定変更申請額 644,493,273円  
交付決定済額 1,292,000,000円  
増減額 △647,506,727円

3. 整備事業費の区分並びに区分ごとの配分

区 分	交付決定時整備 事業費見込額	今回整備 事業費見込額	増 減 額	備 考
	円	円	円	円
土地	0	16,475,268	16,475,268	行政財産目的外使用料 △ 524,732
地上構 築物	1,072,663,850	15,647,295	△ 1,057,016,555	
線路設備	2,329,273,767	1,829,272,746	△ 500,001,021	
軌道	193,902,000	109,566,000	△ 84,336,000	
土工				
橋りょう	59,747,000	94,170,000	34,423,000	行政財産目的外使用料
トンネル	2,075,624,767	1,625,536,746	△ 450,088,021	△ 79,794,841
排水設備				
線路諸設備				
停車場設備	288,171,134	158,898,000	△ 129,273,134	
電路設備	724,937,741	355,757,233	△ 369,180,508	
通信設備	443,559,541	0	△ 443,559,541	
電気保安設備				
電力線設備	281,378,200	355,757,233	74,379,033	
諸構築物				
車両				
機械装置	466,245,539	57,911,608	△ 408,333,931	
工具・器具・備品				
電話施設利用権				
測量監督費	145,163,000	73,403,530	△ 71,759,470	
建設利子				
計	5,026,455,031	2,507,365,680	△ 2,519,089,351	

②⑤⑦⑧

(注) 備考欄については、控除金額を記入のこと

# 4-3 補助金審査(交付決定変更)

## 事業費見込表(第2号様式)

⑦

(仙台市)  
地下高速鉄道整備事業費見込表

平成27年度 東西線・南北線 (合算)

区分	金額	備考
	円	円
土地	16,475,268	行政財産目的外使用料 △ 524,732
地上権	0	
建物	15,647,295	
線路設備	1,829,272,746	
軌道	109,566,000	
土工	0	
橋りょう	94,170,000	行政財産目的外使用料
トンネル	1,625,536,746	△ 79,794,841
排水設備	0	
線路諸設備	0	
停車場設備	158,898,000	
電路設備	355,757,233	
通信設備	0	
電気保安設備	0	
電力線設備	355,757,233	
諸構築物	0	
車両	0	
機械装置	57,911,608	
工具・器具・備品	0	
電話施設利用権	0	
測量監督費	73,403,530	
建設利子	0	
計	2,507,365,680	

(注) 補助金の交付の申請をしようとする年の4月1日から始まる事業年度について作成しなければならない。  
土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

③⑥

(仙台市)  
地下高速鉄道整備事業費見込表

平成27年度 東西線 (新線建設)

区分	金額	備考
	円	円
土地	16,475,268	行政財産目的外使用料 △ 524,732
地上権	0	
建物	15,647,295	
線路設備	1,829,272,746	
軌道	109,566,000	
土工	0	
橋りょう	94,170,000	
トンネル	1,625,536,746	
排水設備	0	
線路諸設備	0	
停車場設備	32,484,703	
電路設備	355,757,233	
通信設備	0	
電気保安設備	0	
電力線設備	355,757,233	
諸構築物	0	
車両	0	
機械装置	57,911,608	
工具・器具・備品	0	
電話施設利用権	0	
測量監督費	73,403,530	
建設利子	0	
計	2,380,952,383	

(注) 補助金の交付の申請をしようとする年の4月1日から始まる事業年度について作成しなければならない。  
土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

③⑥

(仙台市)  
地下高速鉄道整備事業費見込表

平成27年度 南北線 (大規模改良・バリアフリー)

区分	金額	備考
	円	
土地	0	
地上権	0	
建物	0	
線路設備	0	
軌道	0	
土工	0	
橋りょう	0	
トンネル	0	
排水設備	0	
線路諸設備	0	
停車場設備	126,413,297	
電路設備	0	
通信設備	0	
電気保安設備	0	
電力線設備	0	
諸構築物	0	
車両	0	
機械装置	0	
工具・器具・備品	0	
電話施設利用権	0	
測量監督費	0	
建設利子	0	
計	126,413,297	

(注) 補助金の交付の申請をしようとする年の4月1日から始まる事業年度について作成しなければならない。  
土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

# 4-4 補助金審査(交付決定変更)

## □交付決定変更に係る審査チェックシート

\*補助金の交付決定に係る審査チェックシート\*

補助金の名称	地下高速鉄道整備事業費補助	
補助事業者の名称	仙台市交通局	
予算額	644,493,273	円
交付申請額	644,493,273	円
交付決定額	644,493,273	円
		27 年度

① 予算が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>
② 申請額は予算の範囲内である	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 法令又は取扱要領に定める補助事業の範囲に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
④ 法令又は取扱要領に定める補助事業者たる資格要件に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 法令又は取扱要領に定める補助金額の算定基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 補助事業の計画が補助目的に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦ 補助事業の計画が適正である	<input checked="" type="checkbox"/>
＜コンクリートの仕様を経済的なものとしている	<input type="checkbox"/>
⑧ 補助事業の金額の算定に誤りがない	<input checked="" type="checkbox"/>
⑨ 補助事業に必要な許認可等の手続きが執られている	<input checked="" type="checkbox"/>

「摘要」	審査完了日:平成28年3月17日
	審査員 
	審査員 
	審査員 

### 平成27年度変更決定に係る判定結果

- ①「鉄道局関係予算配分概要」により、予算が確保されていることを確認。
- ②変更申請書(第7号、2号様式)等により、予算の範囲内の申請であることを確認。
- ③補助対象事業の範囲が、取扱要領に定める路線、事業内容であることを交付申請書、参考資料にて確認。(要領第4条・5条)
- ④申請者は仙台市であり、要領における資格要件(地下高速鉄道事業を営む地方公共団体)に合致している。(要領第4条)
- ⑤事業費2,507百万円に対して補助金額644百万円であり、変更申請書等により、要領に定める補助金額の算定基準に従って算定され、適合していることを確認。(要領第4条・5条・6条)
- ⑥事業計画について、変更申請書、参考資料から、当該目的に適合していることを確認。
- ⑦同上。
- ⑧同上。
- ⑨その他、必要な許認可等の手続きについては、事業者の確認。

# 4-5 補助金審査(交付決定変更)

## □変更決定通知(要領第10条)

**国 → 機構**

国鉄第124号の2  
平成28年 3月28日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村 隆志 殿

国土交通大臣  
石井 啓

地下高速鉄道整備事業費補助の交付決定変更通知書 (仙台市分)

平成28年3月22日付け鉄運助二第160317001号の2をもって交付決定額の変更申請のあった平成27年度地下高速鉄道整備事業費補助については、下記のとおり交付の決定を変更したので通知する。

記

1. 補助金の額	交付決定変更額 644,493,273円
	交付決定済額 1,292,000,000円
	増減額 △647,506,727円

2. 整備事業費の区分並びに区分ごとの配分は、変更申請のあったとおりとする。

国から通知された金額を事業者へ通知

**機構 → 事業者**

鉄運助二第160317001号の12  
平成28年3月28日

仙台市長  
奥山 恵美子 殿

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村 隆志

地下高速鉄道整備事業費補助の交付決定変更通知書

平成28年3月15日付けをもって交付決定額の変更申請のあった平成27年度地下高速鉄道整備事業費補助については、下記のとおり交付の決定を変更したので通知する。

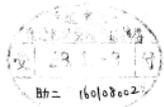
記

1. 補助金の額	交付決定変更申請額 644,493,273円
	交付決定済額 1,292,000,000円
	増減額 △647,506,727円

2. 整備事業費の区分並びに区分ごとの配分は、変更申請のあったとおりとする。

# 5-1 状況報告

## □状況報告(第9号様式)



交 総 財 第 208 号  
平成 28 年 1 月 7 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北 村 隆 志 殿

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号  
 仙台市長 奥 山 恵 美
 

平成 27 年度地下高速鉄道補助対象整備事業費  
(第 3 四半期) 状況報告書

平成 27 年 4 月 9 日付け鉄道助二第 150409005 号の 13 をもって補助金の交付決定を受けました平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事 (第 3 四半期) の実績について、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領第 14 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交付決定額	1, 292, 000, 000円	
(補助対象事業費)	(5, 026, 455, 031円)	
2. 工事実績	99, 913, 370円 (進捗率 2. 0%)	
3. 工事の内容		
	(別紙 1) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事 (第 3 四半期) 実施概要説明書	
	(別紙 2) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事 (第 3 四半期) 実績報告書	
	(別紙 3) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事 (第 3 四半期) 実績概要図書	
	(別紙 4) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事 (第 3 四半期) 工事工程及び進捗率表	

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領(平成15  
年10月1日機構規程第122号)(抄)

(状況報告)

第14条 補助金の交付の決定を受けた第4条に掲げる事業者は、毎四半期の補助対象事業の遂行に関する状況報告書(第9号様式)を前四半期終了後10日以内に機構に提出しなければならない。

2 前項に関わらず、機構の要求があった場合には、すみやかに状況報告書を機構に提出しなければならない。

# 5-2 状況報告

## □実施状況の確認

進捗状況を確認。  
 ※別途、工事工程表・進捗率表等の資料の提出を受け確認。

(別紙2) 平成27年度 地下高速鉄道補助対象建設工事(第③四半期)実績報告書

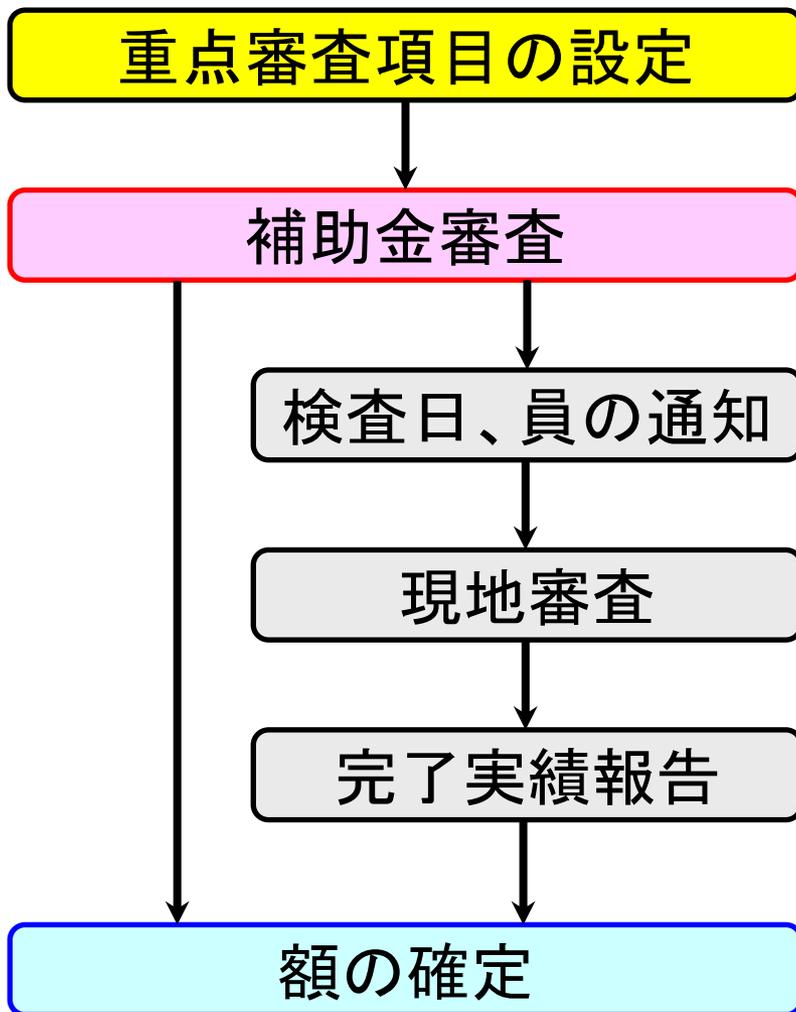
事業者名(仙台市) 総括表(合算)

(単位 円)

項 目	補助対象建設費 (A)	出 来 高					支 出 額					摘 要		
		前四半期 (B)	本四半期 (C)	累 計 (D)=B+C	進捗率 D/A %	今後の予定	前四半期 (E)	本四半期 (F)	累 計 (G)=E+F	進捗率 G/A %	今後の予定			
用地														
土地														
地上権														
建物	1,072,663,850	0	98,280	98,280	0.0	1,072,565,570	0	98,280	98,280	0.0	1,072,565,570			
路盤	2,329,273,767	0	21,460,680	21,460,680	0.9	2,307,813,087	4,270,000	64,600,680	68,870,680	3.0	2,260,403,087			
軌道	193,902,000	0	0	0	0.0	193,902,000	0	0	0	0.0	193,902,000			
土工	59,747,000	0	0	0	0.0	59,747,000	0	44,170,000	44,170,000	73.9	15,577,000			
橋りょう	2,075,624,767	0	21,460,680	21,460,680	1.0	2,054,164,087	4,270,000	20,430,680	24,700,680	1.2	2,050,924,087			
トンネル														
排水設備														
線路諸設備														
開業設備	288,171,134	0	0	0	0.0	288,171,134	0	0	0	0.0	288,171,134			
停車場設備	724,937,741	2,090,880	34,842,227	36,933,107	5.1	688,004,634	3,183,235	33,749,872	36,933,107	5.1	688,004,634			
電路設備	443,559,541	0	0	0	0.0	443,559,541	0	0	0	0.0	443,559,541			
通信設備														
電気保安設備														
電力線設備	281,378,200	2,090,880	34,842,227	36,933,107	13.1	244,445,093	3,183,235	33,749,872	36,933,107	13.1	244,445,093			
諸構築物														
車両														
機械装置	466,245,539	1,609,200	39,812,103	41,421,303	8.9	424,824,236	31,115,901	10,305,402	41,421,303	8.9	424,824,236			
その他														
工具器具備品														
電話施設利用権	145,163,000	0	0	0	0.0	145,163,000	2,271,528	1,342	2,272,870	1.6	142,890,130			
測量監督費														
建設利子														
合 計	5,026,455,031	3,700,080	96,213,290	99,913,370	2.0	4,926,541,661	40,840,664	108,755,576	149,596,240	3.0	4,876,858,791			

# 6-1 補助金審査(現地審査)

## □補助金審査～額の確定までの工程



<通常>

<仙台市交通局>

4月～10月  
補助金連絡会議を経て決定

12月

12月17日

1月～3月

2月2～4日

～4月10日

4月6日

4月

4月11日

# 6-2 補助金審査(現地審査)

## □現地審査行程

### 1日目(書類審査)

(2月2日(火))

時刻	内容	対応者
11:50	仙台駅 着 (着後昼食)	
13:00	仙台市交通局(荒井車両基地) 着	
13:10	◇概況説明	財務課長以下
13:30	書類審査開始	財務課長以下
17:00	審査終了	

### 2日目(書類・現場審査)

(2月3日(水))

時刻	内容	対応者
09:00	仙台市交通局(荒井車両基地) 着	
09:10	書類審査開始	財務課長以下
	(12:00 昼食)	
13:00	荒井車両基地 発 現地審査開始	財務課長以下
13:30	川内駅 着	
14:30	宮城野駅 着	
16:00	仙台駅 着	
17:00	審査終了	

### 3日目(書類審査)

(2月4日(木))

時刻	内容	対応者
09:00	仙台市交通局(荒井車両基地) 着	
09:10	書類審査開始	財務課長以下
	(12:00 昼食)	
13:00	書類審査	
15:30	審査員打合せ (審査内容の報告等に向けた確認)	
16:00	審査内容の報告等	財務課長以下
16:30	審査終了	

# 6-3 補助金審査(現地審査)

## □現地審査(書類審査)



審査会場にて(荒井車両基地)

### 審査のポイント

- 事業内容(契約、工事等)が補助目的に沿ったものであるか。
- 補助事業の遂行上、必要なものであるか。
- 補助事業としての手続きの正確性、合規性。
- 補助事業内容の経済性、効率性、有効性。

# 6-4 補助金審査(現地審査)

## □書類審査の様子(契約件数全265件)

電力通信・機械装置班



軌道・土木班



テーブル	工事種別	契約件数	担当
①	軌道・土木工事1	42	審査員A
②	用地・土木工事2	67	審査員B
③	建築・設備工事1	47	審査員C
④	建築・設備工事2	59	審査員D
⑤	電力通信・機械装置	50	審査員E

各工事種別で説明者の担当が異なるため、審査員5名はそれぞれ分かれて効率よく審査

# 6-5 補助金審査(現地審査)

## □書類審査(審査チェック対象項目(事項:工事))

- ① 工事内容の確認
- ② 契約方法
- ③ 契約内容
- ④ 工事施工に関する確認
- ⑤ 工事完了に関する確認
- ⑥ 発生品の処理に関する確認
- ⑦ 委託工事の確認
- ⑧ 直営工事に関する確認
- ⑨ 支払に関する確認

# 6-6 補助金審査(現地審査)

## □ 審査調書(様式)

新線建設(東西線)										補助対象建設費明細(平成27年度分)										[様式3]
申請 科目	件 (契約者名)	補助対象建設費見込額 下段:消費税込額	契約 年 月 日 (変更)	着 年 月 日	完了 年 月 日 (予定)	契約内容				支払状況					備考					
						契約金額	増減額	契約種別	適用税率	前年度までの既支払額 下段:消費税込額	支払年月日 (予定)	支払額 下段:消費税込額	消費税額	うち対象外 下段:主な理由	契 約 番 号	担 当 課				
1																				
2																				
3																				
申請 科目	件 (契約者名)		補助対象建設費見込額 下段:消費税込額			契約金額	増減額	契約種別	適用税率	前年度までの既支払額 下段:消費税込額	支払年月日 (予定)	支払額 下段:消費税込額	消費税額	うち対象外 下段:主な理由	契 約 番 号	担 当 課				
5																				
6																				
工事費計		0																		
1																				
2																				
控除収入計		0				0														

①③④⑥⑦⑧

⑤

⑥

②

⑨

# 6-7 補助金審査(現地審査)

## □現地審査(現場審査)



宮城野通駅道路復旧工事の現場審査

### 審査のポイント

- 設計図書、仕様書通り施工されているか。
- 施工状況は適切か。
- 補助事業の遂行上、必要なものであるか。
- 補助対象外の工事が含まれていないか。

# 6-8 補助金審査(現地審査)

## □重点審査項目と審査結果

- **予算の執行及び繰越手続**  
→ 予算の執行状況を確認するとともに、繰越手続が適切であったことを確認した。
- **契約時期及び交付対象**  
→ 新規契約が交付決定前に締結されていないことを確認した。
- **消費税率改正に伴う適用税率の確認**  
→ 消費税が適切に適用されていることを確認した。
- **補償金工事(支障移転工事等)における消費税の取扱い**  
→ 補償金工事に要した費用については消費税の課税対象外となっていることを確認した。
- **補助事業者への関連法令等の周知**  
→ 不正受給等に対しては、交付決定の取り消し等の可能性がある旨伝達した。

## □年度終了実績報告(第12号様式)



交 総 財 第 11 号  
平成 28 年 4 月 6 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北 村 隆 志 殿

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号  
仙台市長 奥 山 恵 美



平成 27 年度地下高速鉄道補助対象整備事業費  
(年度終了) 状況報告書

平成 28 年 3 月 28 日付け鉄運助二 150317001 号の 12 をもって補助金の交付決定変更を受けました平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事(年度終了)の実績について、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領第 14 条の規定により、下記のとおり報告します。

### 記

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1. 交付決定額<br>(補助対象事業費)                             | 644,493,273円<br>(2,507,365,680円) |
| 2. 工事実績   | 882,975,057円 (進捗率35.2%)          |
| 3. 工事の内容  |                                  |
| (別紙1) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事<br>(年度終了) 実施概要説明書    |                                  |
| (別紙2) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事<br>(年度終了) 実績報告書      |                                  |
| (別紙3) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事<br>(年度終了) 実績概要図書     |                                  |
| (別紙4) 平成 27 年度地下高速鉄道補助対象建設工事<br>(年度終了) 工事工程及び進捗率表 |                                  |

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領(平成15  
年10月1日機構規程第122号)(抄)

(実績報告)

第15条

… 中略 …

ただし、補助事業の全部が交付決定年度内に完了しないときには、翌年度の4月20日までに地下高速鉄道整備事業年度終了実績報告書(第12号様式)を機構に提出しなければならない。

# 7-2 年度終了実績報告書

## □実施状況の確認

進捗状況を確認。  
※別途、工事工程表・進捗率表等の資料の提出を受け確認。

(別紙2) 平成27年度 地下高速鉄道補助対象建設工事(年度終了)実績報告書

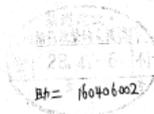
事業者名(仙 台 市) 総括表(合算)

(単位 円)

項 目	補助対象建設費 (A)	出 来		高 累 計 (D)=B+C	進捗率 D/A %	今後の予定	支 出 額			進捗率 G/A %	今後の予定	摘要
		前四半期 (B)	本四半期 (C)				前四半期 (E)	本四半期 (F)	累 計 (G)=E+F			
用 地	16,475,268	0	△ 524,732	△ 524,732	-3.2	17,000,000	0	△ 524,732	△ 524,732	-3.2	17,000,000	
土 地												
地 上 権												
建 物	15,647,295	98,280	15,489,360	15,587,640	99.6	59,655	98,280	15,489,360	15,587,640	99.6	59,655	
路 盤	1,829,272,746	21,460,680	588,139,360	609,600,040	33.3	1,219,672,706	68,870,680	540,729,360	609,600,040	33.3	1,219,672,706	
軌 道	109,566,000	0	109,566,000	109,566,000	100.0	0	0	109,566,000	109,566,000	100.0	0	
土 工												
橋りょう	94,170,000	0	44,170,000	44,170,000	46.9	50,000,000	44,170,000	0	44,170,000	46.9	50,000,000	
トンネル	1,625,536,746	21,460,680	434,403,360	455,864,040	28.0	1,169,672,706	24,700,680	431,163,360	455,864,040	28.0	1,169,672,706	
排水設備												
線路諸設備												
開業設備	158,898,000	0	93,114,738	93,114,738	58.6	65,783,262	0	93,114,738	93,114,738	58.6	65,783,262	
停車場設備	355,757,233	36,933,107	35,336,126	72,269,233	20.3	283,488,000	36,933,107	35,336,126	72,269,233	20.3	283,488,000	
電路設備												
通信設備												
電気保安設備												
電力線設備	355,757,233	36,933,107	35,336,126	72,269,233	20.3	283,488,000	36,933,107	35,336,126	72,269,233	20.3	283,488,000	
諸構築物												
車両												
機械装置	57,911,608	41,421,303	16,490,305	57,911,608	100.0	0	41,421,303	16,490,305	57,911,608	100.0	0	
その他												
工具器具備品												
電話施設利用権												
測量監督費	73,403,530	0	35,016,530	35,016,530	47.7	38,387,000	2,272,870	32,743,660	35,016,530	47.7	38,387,000	
建設利子												
合 計	2,507,365,680	99,913,370	783,061,680	882,975,057	35.2	1,624,390,623	-149,596,240	733,378,817	882,975,057	35.2	1,624,390,623	

# 8-1 補助金審査(額の確定)

## 完了実績報告(第10号様式)



交 総 財 第 293 号  
平成 28 年 4 月 6 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北 村 隆 志 殿

住 所 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号  
名 称 仙台市長 奥 山 恵 美

地下高速鉄道整備事業完了実績報告書

仙台市の営む地下高速鉄道事業に係る平成 26 年度地下高速鉄道整備事業の完了の実績は、金 18,989,262,376 円であることを、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構地下高速鉄道整備事業費補助取扱要領第 15 条の規定により報告します。

整備事業費の区分並びに区分ごとの配分

区 分	金 額	備 考
		円
土 地	12,153,489	目的外使用許可料 △354,328
建 物	4,764,677,059	△12,458,000
線路設備	4,664,585,133	市街地再開発還付金
軌道	327,544,305	
土工	500,701,462	
橋りょう		
トンネル	3,836,339,366	
排水設備		
線路諸設備		
停車場設備	3,414,207,913	
電路設備	2,912,338,298	
通信設備	751,901,414	
電気保安設備	1,140,584,587	
電力線設備	1,019,852,297	
諸構築物		
車 両		
機械装置	2,771,753,917	
工具・器具・備品		
地 上 権	320,945,327	
電話施設利用権	635,904	
測量監督費	127,965,336	
建設利子		
計	18,989,262,376	

(注) 土地の備考欄については、控除金額を記入のこと。

- ・実績額を審査調書で確認  
(2月の補助金審査の際に未確認だった資料も確認)
- ・交付額と実績額、繰越がないことを確認

# 8-1 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート

JRTT Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency		26 年度	
補助金の名称	地下高速鉄道整備事業費補助	補助事業者の名称	仙台市交通局
交付決定額	4,681,000,000 円	①任意契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>
実績報告額	4,681,000,000 円	③契約内容	<input checked="" type="checkbox"/>
確定補助金額	4,681,000,000 円	・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>
事項	地方公共団体の協議補助 (該当の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 無	・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>
・地方公共団体の協議補助が確保されている	<input checked="" type="checkbox"/>	・設置等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input checked="" type="checkbox"/>
事項	工事 (協議補助確保額) 5,423,333,334 円 (該当の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 無	④納入(設置)の完了に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/>
(1)書類等の審査		・履行確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
①工事内容の確認		・設備等の納入(設置)が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>
・工事内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	
②契約方法		・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	
・随意契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>	・仕様書等のとおりに納入(設置)されている	<input checked="" type="checkbox"/>
③契約内容		事項	用地の取得等 (該当の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 無
・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	①取得内容の確認	
(コンクリートの仕様を経済的なものとしている)	<input checked="" type="checkbox"/>	・土地等の取得又は使用の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
・工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input checked="" type="checkbox"/>	②取得価格の確認	
④工事施工に関する確認		・適正な方法により取得価格が決定されている	<input checked="" type="checkbox"/>
・施工管理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	
・支給品の管理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤工事完了に関する確認		④引渡し等の確認	
・しん助確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・土地の引渡しが適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・工事の適正に完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	・権利取得等が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥発生の処理に関する確認		⑤支払に関する確認	
・発生品の処理が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦委託工事の確認		(2)現場調査	
・委託工事の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	・補助事業の用に供することが可能となっている	<input checked="" type="checkbox"/>
・適正な協定書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	・補助事業に適合して使用されている	<input checked="" type="checkbox"/>
・委託工事が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	事項	建物移転等の確保 (該当の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 無
⑧直営工事に関する確認		(1)書類等の審査	
・直営工事に係る人件費の算出が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	①補償内容の確認	
⑨支払に関する確認		・補償が補助事業に起因している	<input checked="" type="checkbox"/>
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>	②補償金額の確認	
(2)現場調査		・適正な方法により補償金額が算定されている	<input checked="" type="checkbox"/>
・設計図書、仕様書等のとおりに完成している	<input checked="" type="checkbox"/>	③契約内容	
事項	調査・設計・測量 (該当の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 無	・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>
(1)書類等の審査		④移転等の確認	
①調査内容の確認		・補償対象建築物の移転が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・調査等の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	
②契約方法		・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	
・随意契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>	・補償対象となった建築物の撤去が完了している	<input checked="" type="checkbox"/>
③契約内容		事項	物品・材料購入等 (該当の有無) 有 <input checked="" type="checkbox"/> ①
・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	(1)書類等の審査	
・契約金額の基となる積算方法が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>	①物品等の確認	
調査等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている	<input checked="" type="checkbox"/>	・物品等の取得目的、仕様、数量等が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>
④調査等の完了に関する確認		②契約方法	
・履行確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・調査等が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	・随意契約の理由が妥当である	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤委託調査の確認		③契約内容	
・委託調査等の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>	・適正な契約書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>
・適正な協定書等が整えられている	<input checked="" type="checkbox"/>	・契約の基となる金額の算定が適切である	<input checked="" type="checkbox"/>
・委託調査等が適正に履行されている	<input checked="" type="checkbox"/>	④納入の確認	
⑥直営調査等に関する事項		・納入の確認が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・直営調査等に係る人件費の算出が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤支払に関する確認	
⑦支払に関する確認		・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている	<input checked="" type="checkbox"/>	(2)現場調査	
⑧成果物の確認		・仕様、数量等が適正である	<input checked="" type="checkbox"/>
・設計図書、仕様書等のとおりに完了している	<input checked="" type="checkbox"/>	事項	補正指示事項の有無 有 <input checked="" type="checkbox"/> ①
(2)現場調査		「竣工」	
・設計図書、仕様書等のとおりに完了している	<input checked="" type="checkbox"/>		
事項	機械器具・設備 (該当の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 無	補助金額確定日:平成27年4月11日	
(1)書類等の審査		現地審査実施日:平成28年2月2日~平成28年2月4日	
①設備等の確認			
・設備等の内容が補助事業に適合している	<input checked="" type="checkbox"/>		
②契約方法			
・契約手続が適正に行われている	<input checked="" type="checkbox"/>		

※審査結果の詳細については次ページ以降参照

# 8-2 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート①

事項	工事	該当の有無	有	無
<b>(1)書類等の審査</b>				
①	工事内容の確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・工事内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	契約方法		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・契約手続が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・随意契約の理由が妥当である		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	契約内容		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・適正な契約書等が整えられている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・契約金額の基となる積算方法が適切である (コンクリートの仕様を経済的なものとしている)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・工事内容の変更に伴う契約変更手続が執られている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④	工事施工に関する確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・施工管理が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・支給品の管理が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤	工事完了に関する確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・しゅん功確認が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・工事が適正に完了している		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥	発生の処理に関する確認		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	・発生品の処理が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦	委託工事の確認		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・委託工事の内容が補助事業に適合している		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・適正な協定書等が整えられている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・委託工事が適正に履行されている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧	直営工事に関する確認		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・直営工事に係る人件費の算出が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨	支払に関する確認		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(2)現場調査</b>				
	・設計図書、仕様書等のとおり完成している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 平成27年度 額の確定 判定結果

#### (1)

- ① ・契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
- ② ・入札書を確認し、適正に手続きされていた。  
・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
- ③ ・契約書の内容が適正と判断。  
・契約金額内訳書にて積算方法を確認。  
(コンクリートの仕様は用途別に経済的に使い分けされていることを確認。)  
・都度、変更契約を適正に締結していた。
- ④ ・工事関係図書、現場審査及び施工写真を確認し、適正な施工管理と判断。  
・該当なし。
- ⑤ ・工事完成届を確認し、適正に竣工されていた。  
・現場審査及び施工完了状況写真にて、交付申請内容と整合した結果、適正だった。
- ⑥ ・戻入による減額手続きが適正に行われていた。
- ⑦⑧ ・該当なし
- ⑨ ・変更契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。

#### (2)

- ・現場審査にて図面と照らし合せて確認。補助金審査時に施工中のものは後日、関係書類にて完成していることを確認。

# 8-3 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート②

事項	調査・設計・測量	該当の有無	平成27年度 額の確定 判定結果
(1)書類等の審査			(1)
①調査内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査等の内容が補助事業に適合している <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	① 契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
②契約方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約手続が適正に行われている <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>・随意契約の理由が妥当である <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	② 入札書を確認し、適正に手続きされていた。 ・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
③契約内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な契約書等が整えられている <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>・契約金額の基となる積算方法が適切である <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>・調査等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	③ 契約書の内容が適正と判断。 ・契約金額内訳書にて積算方法を確認。 ・都度、変更契約を適正に締結していた。
④調査等の完了に関する確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履行確認が適正に行われている <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>・調査等が適正に履行されている <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	④ 調査関係図書を確認し、適正な管理と判断。 ・完了届及びしゅん工検査調書等により、適正に履行されていた。
⑤委託調査等の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託調査等の内容が補助事業に適合している <input type="checkbox"/></li> <li>・適正な協定書等が整えられている <input type="checkbox"/></li> <li>・委託調査等が適正に履行されている <input type="checkbox"/></li> </ul>	無	⑤ 該当なし
⑥直営調査等に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直営調査等に係る人件費の算出が適正に行われている <input type="checkbox"/></li> </ul>	無	⑥ 該当なし。
⑦支払に関する確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	⑦ 契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。
⑧成果物の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計図書、仕様書等のおおりに完了している <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	⑧ 調査報告書等、納入された成果物を確認した。
(2)現場調査			(2)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計図書、仕様書等のおおりに完了している <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>	有	・該当無し

# 8-4 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート③

事項	機械器具・設備	該当の有無	有	無
(1) 書類等の審査				
① 設備等の確認				
・設備等の内容が補助事業に適合している			<input checked="" type="checkbox"/>	
② 契約方法				
・契約手続が適正に行われている			<input checked="" type="checkbox"/>	
・随意契約の理由が妥当である			<input checked="" type="checkbox"/>	
③ 契約内容				
・適正な契約書等が整えられている			<input checked="" type="checkbox"/>	
・契約金額の基となる積算方法が適切である			<input checked="" type="checkbox"/>	
・設備等の内容の変更に伴う契約変更手続が執られている			<input checked="" type="checkbox"/>	
④ 納入(設置)の完了に関する確認				
・履行確認が適正に行われている			<input checked="" type="checkbox"/>	
・設備等の納入(設置)が適正に履行されている			<input checked="" type="checkbox"/>	
⑤ 支払に関する確認				
・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている			<input checked="" type="checkbox"/>	
(2) 現場調査				
・仕様書等のとおり納入(設置)されている			<input checked="" type="checkbox"/>	

### 平成27年度 額の確定 判定結果

#### (1)

- ① ・契約書及び仕様書を確認し、交付申請内容と整合した結果、適合していた。
- ② ・入札書を確認し、適正に手続きされていた。  
・随契理由の説明を受け、内容が妥当と判断。
- ③ ・契約書の内容が適正と判断。  
・契約金額内訳書にて積算方法を確認。  
・都度、変更契約を適正に締結していた。
- ④ ・関係図書を確認し、適正な管理と判断。  
・完了届及びしゅん工検査調書等により、適正に履行されていた。
- ⑤ ・契約書及び請求書の金額が、適正に支払われていることを確認。

#### (2)

- ・現場調査にて仕様書等のとおり納入(設置)されていることを確認。

# 8-5 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート④

事項	用地の取得等	該当の有無	有	無
<b>(1)書類等の審査</b>				
①取得内容の確認	・土地等の取得又は使用の内容が補助事業に適合している		<input checked="" type="checkbox"/>	
②取得価格の確認	・適正な方法により取得価格が決定されている		<input checked="" type="checkbox"/>	
③契約内容	・適正な契約書等が整えられている		<input checked="" type="checkbox"/>	
④引渡し等の確認	・土地の引渡しが適正に行われている ・権利取得等が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	
⑤支払に関する確認	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	
<b>(2)現場調査</b>				
	・補助事業の用に供すことが可能となっている		<input checked="" type="checkbox"/>	
	・補助事業に適合して使用されている		<input checked="" type="checkbox"/>	

### 平成27年度 額の確定 判定結果

#### (1)

- ① ・位置図等を確認し、取得及び使用の形態が補助事業に適合していることを確認した。
- ② ・土地鑑定評価書等、取得価格算定の根拠となった書類により確認した。
- ③ ・売買契約書等により適正と判断。
- ④ ・引渡書及び写真等により、適正な引渡しを確認。  
・登記簿謄本により、適正に行なわれたことを確認した。
- ⑤ ・請求書及び支払伝票等の金額を確認し、適正だった。

#### (2)

- ・現場調査にて補助事業のように供すことが可能となっていることを確認。
- ・現場調査にて補助事業に適合して使用されていることを確認。

# 8-6 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート⑤

事項	建物移転等の補償	該当の有無	有	無
(1)書類等の審査			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
①補償内容の確認	・補償が補助事業に起因している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②補償金額の確認	・適正な方法により補償金額が算定されている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③契約内容	・適正な契約書等が整えられている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④移転等の確認	・補償対象建物等の移転が適正に行われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤支払に関する確認	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(2)現場調査	・補償対象となった建物等の撤去が完了している		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 平成27年度 額の確定 判定結果

(1)

- ① ・建物及び工作物等の移転が、事業用地取得のために起因したことを位置図等で確認した。
- ② ・団地対策連絡会決定等に基づき、適正に算定していることを確認。
- ③ ・補償契約書等により適正と判断。
- ④ ・移転確認書及び写真等により、適正に行なわれたことを確認。
- ⑤ ・請求書及び支払伝票等の金額を確認し、適正だった。

(2)

- ・現場調査にて、補償対象となった建物等の撤去が完了していることを確認。

# 8-7 補助金審査(額の確定)

## □審査チェックシート⑥

事項	物品・材料購入等	該当の有無	有	無
(1) 書類等の審査				
①物品等の確認				
	・物品等の取得目的、仕様、数量等が補助事業に適合している		<input type="checkbox"/>	
②契約方法				
	・契約手続が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	
	・随意契約の理由が妥当である		<input type="checkbox"/>	
③契約内容				
	・適正な契約書等が整えられている		<input type="checkbox"/>	
	・契約の基となる金額の算定が適切である		<input type="checkbox"/>	
④納入の確認				
	・納入の確認が適正に行われている		<input type="checkbox"/>	
⑤支払に関する確認				
	・支払条件等に基づき適正な金額が支払われている		<input type="checkbox"/>	
(2) 現場調査				
	・仕様、数量等が適正である		<input type="checkbox"/>	
事項	修正指示事項の有無	有	無	
「摘要」				

該当なし

# 8-8 補助金審査(額の確定)

## □額の確定(要領第16条) → 請求

### 額の確定通知書

鉄道助二第160407001号の23  
平成28年4月11日

仙台市長  
奥山 恵美子 殿

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村 隆志

地下高速鉄道整備事業費補助の額の確定通知について

標記について、平成26年度において独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が仙台市交通局に対して交付する平成26年度の交付対象建設分に係る補助金の額等は、平成27年3月6日付けをもって貴職に通知したところであるが、今回下記のとおり確定することとしたので、貴団体負担分の補助金の交付についても確定のうえ、事業者あてに通知してください。

記

- 補助対象路線  
新線建設工事  
大規模改良工事
- 平成26年度整備事業費確定額  
整備事業費総額 18,989,262,376円
- 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が交付する補助金の額  
4,881,000,000円

### 請求書

助成第二課長 請求書受理

交 総 財 第 294 号  
平成 28 年 4 月 11 日



独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村 隆志 殿

仙台市青葉区西分町三丁目7番1号  
仙台市長 奥山 恵美 殿

平成26年度地下高速鉄道整備事業費補助の請求について

平成28年4月11日付け鉄道助二第160407001号の13で額の確定の通知を受けた標記補助金について、下記のとおり請求します。

記

- 金 額 金804,593,174円  
確定通知額 4,881,000,000円  
受領済額 4,076,406,826円  
差引未受領額 804,593,174円
- 支払方法 銀行振込
- 振込先 金融機関 七十七銀行 大学病院前支店  
預金種別 普通預金  
口座番号 0130052  
口座名義 仙台市交通事業管理者 西城 正美

支払

# 仙台市交通局 東西線

